

◆戒厳令が敷かれる前のポーランドの共産主義時代と「連帯」を頂点とする反体制運動

GALE PRIMARY SOURCES

Archives Unbound

Archives Unbound アーカイヴス・アンバウンド

KARTA センター財団所蔵資料デジタル・アーカイブ

ポーランド反体制運動資料集：

ポーランド人民共和国反体制運動資料集 1956-1989年

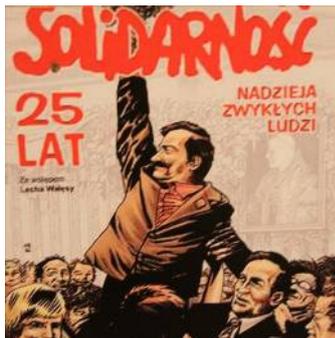
Dissent in Poland: The Opposition Archives

(Source Institution: KARTA Center Foundation / Content: Approx. 36,000 images)

FTE (学生数+教職員数)	5,000 以下	5,001~15,000	15,001~30,000	30,001 以上
買い切り価格	価格は弊社までお問い合わせください			

※正式な見積価格は最寄りの弊社営業員に別途ご用命ください。

※年間管理費(ホスティング・フィー)は不要です



1956年6月、スターリン時代のポーランド指導者ボレスワフ・ビェルトに代わって、ウラディスワフ・ゴムルカが就任しました。そして、1978年、クラクフの司教であったカール・ヴォイティラがローマ法王ヨハネ・パウロ二世となり、ポーランド市民に民族の誇りと反共産主義の抵抗という新しい精神が植え付けられました。その後、共産主義の東欧で起こった初の非公式労働組合運動であるNSZZ「ソリダルノスク」(独立自治労働組合)が台頭するまでになりましたが、ヴォイチェフ・ヤルゼルスキ将軍による1981年12月の戒厳令にて、数万人の反対派が逮捕、投獄され、他の反対派は西側諸国へ逃亡しました。戒厳令は1983年半ばに解除されましたが、「連帯」は依然として違法なままでした。1989年、連帯は法的地位を獲得して比較的オープンな選挙に参加し、セイム(ポーランド下院)において過半数を獲得しました。新しい議会の多数派は、前政権に反対していた人々の中から、首相タデウシュ・マゾヴィエツキと大統領レフ・ワレサを指名しました。

本資料集は大きく3つのパートに分かれています。第一部は、戒厳令時代(1981年から1983年)の日記です。これらのほとんどは連帯活動家によって書かれたものですが、他の投獄された活動家や大規模なストライキ運動やその他の抗議行動への参加者の記録もあります。また、「他方」の代表者、つまり事件に参加した兵士や警察官の日記も収録されています。第2部は「ポーランド人民共和国時代」と題し、1944年(ソ連によるポーランド解放)から1989年(共産主義によるポーランド支配の終了)までの日記や手記を収録しています。第3部は、1945年から1989年までの「民間主導」と題され、政治経済の半合法・非合法的な民間部門に従事する人々の証拠資料を集めたものです。通常、公式資料では「投機家」(あるいは他の蔑称の口語)と呼ばれるこれらの人々は、経済的自立のための闘いによって、国の社会生活に大きな影響を与えました。

本資料集は、戒厳令が敷かれる前のポーランドの共産主義時代の政治・社会史、すなわち日常生活と、地下活動や「連帯」のような公開運動による反共産主義の抗議の高まりを考察する上で特に貴重であるといえます。「連帯」を頂点とするポーランドの反体制運動は、東欧で最も強力かつ効果的でした。したがって、その歴史は、最終的に共産主義から撤退し、この地域に自律的な市民社会が出現したことを理解する上で極めて重要といえます。

※本コレクションはマイクロフィルム版 *Dissent in Poland: Publications & Manuscripts from KARTA Center Foundation Archives in Warsaw, Poland - Part 1: Opposition Archives* をデジタル化したものです

第一級の学術研究史料をデジタル化！詳細は弊社まで
日本総代理店 極東書店
FAR EASTERN BOOKSELLERS

 〒101-8672 東京都千代田区神田三崎町2-7-10 帝都三崎町ビル
 〒600-8357 京都市下京区柿本町579 五条堀川ビル
 〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1-3-14 小榎ビル

 03(3265)7531 FAX (3556)3761
 075(353)2093 FAX (353)2096
 092(751)6956 FAX (741)0821

 URL:<https://www.kyokuto-bk.co.jp>

 E-mail:info@kyokuto-bk.co.jp
